

## 【問題】

症例：51歳男性。

主訴：便潜血精査，自覚症状なし。

既往歴：慢性B型肝炎，肝硬変。

家族歴：特記事項なし。

現病歴：会社の検診にて便潜血反応陽性を指摘され，近医で注腸造影検査が施行された。盲腸から横行結腸右側に拇指圧痕像とハウストラの消失を認めた。その後大腸内視鏡が行われ，同部に浅いびらんをともなう暗青紫色調粘膜を認め，精査加療を目的として当院紹介受診となった。

入院時現症：身長165cm，体重78kg，意識清明，

体温36.5℃，血圧120/70mmHg，脈拍80/分，整，明らかな腹痛，圧痛は認めていない。便回数は1回/日で顕血便（-）であった。

入院時検査所見をTable 1に，大腸内視鏡所見をFigure 1に示した。

1. 最も考えられる疾患は？
2. 内視鏡以外に診断に有用な検査は？

解答は日本消化器病学会雑誌105巻4号をご覧ください

Table 1.

血液一般：		血液生化学：	
WBC	3900 / $\mu$ l	TP	6.8 g/dl
RBC	$529 \times 10^4$ / $\mu$ l	Alb	3.8 g/dl
Hb	15.9 g/dl	AST	37 IU/l
PLT	$13.0 \times 10^4$ / $\mu$ l	ALT	54 IU/l
		LDH	183 IU/l
腫瘍マーカー：		CK	106 IU/l
CEA	4.2 ng/ml	T cho	232 mg/dl
		TG	72 mg/dl
感染症：		BUN	15 mg/dl
RPR 定性	( )	Cre	0.8 mg/dl
TP Ab	( )	Na	139 mEq/l
HBs Ag	(+)	K	3.8 mEq/l
抗原量	> 2000.00	Cl	106 mEq/l
HCV 抗体	0.10	FBS	99 mg/dl
便潜血	( )	CRP	0.1 mg/dl
尿蛋白	( )	RF	7.6 IU/ml
尿潜血	( )	CH50	52.1 U/ml

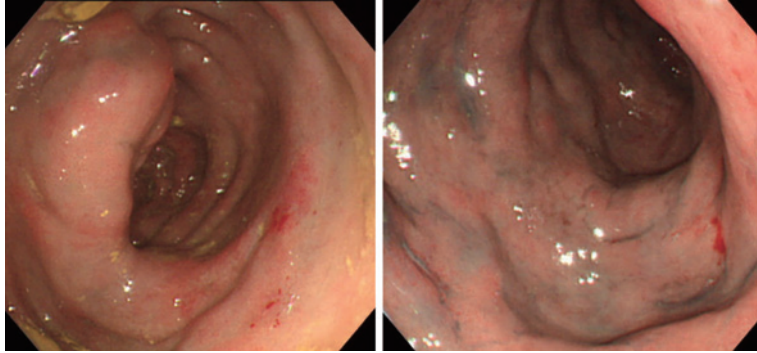


Figure 1.